

令和4年度 浜松市立河輪小学校 学校評価に関する自己評価

No	設問	評価 (%)			
		1	2	3	4
1	わたしは、授業の内容がよく分かる。	児童 35.3%	52.0%	11.3%	1.4%
2	わたしは、授業などで自分の考えがもてる。	児童 33.0%	48.4%	14.0%	4.5%
3	わたしは、授業などで自分の考えや思いを進んでみんなに伝えることができる。	児童 21.7%	37.6%	33.0%	7.7%
	コロナ禍において協働的な学習を積極的に進められなかった影響が出ている。今年度は、校内研修でも進めている子供たちが自ら自己調整しながら学習に取り組む中で、学習の個性化を中心に進めていた。来年度は、学習方法の一つとして協働的な学びを積極的に取り入れ、他者と関わる中で自らの学習を進めていくことで、自分の考えや思いを進んで伝えることができるようにしていく。個別最適な学びと協働的な学びのベストミックスを進めていきたい。				
4	わたしは、楽しく学校に通っている	児童 50.2%	37.6%	7.7%	4.5%
	学校は子供たちにとって居心地の良い楽しい場所ではないと考える。多くの子供たちにとって楽しいと実感できていることは望ましい結果といえる。「まんまるのころ」を合言葉に優しさと思いやり、協力する心をもった子供の育成に向けた指導に取り組んできた成果だといえる。設問12、14、15の結果からも考えられるが、命を大切にすることやルールを守ることの大切さを理解し、いじめのない学校やクラスになるように努めていること、その中で、夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学ぶことができていることが大きい。来年度は、共生を意味する「まんまるのころ」に、知・徳・体の3つをバランスよくまんまるに育むことを付加して、子供たちの生きる力を育成していきたい。				
5	わたしは、だれにでも挨拶をしている。	児童 33.9%	50.2%	11.3%	4.5%
6	わたしは、友達の良いところを見つけ、やさしく接することができる。	児童 36.2%	48.0%	12.2%	3.6%
7	わたしは、決まりを守って安全に生活している。	児童 44.8%	43.9%	9.5%	1.8%
8	わたしは、進んで体を動かしたり、外遊びをしたりしている。	児童 49.8%	24.0%	20.8%	5.4%
	全国的に見て子供たちの身体能力が低下し、外遊びの機会が少なくなる中で、河輪小の子供達は、進んで体を動かしたり、外遊びをしたりしているといえる。縄跳びや持久走カードといった運動カードに目標をもって取り組むことにより、運動の機会を確保できていること、のびのびタイムや昼休みの時間を確保していることなどにより成果が出ていると考えられる。しかし、運動、体力に関しては、二極化している状態がある。運動ができる子供たちだけでなく、運動が苦手な子供たちでも関心、興味をもって取り組みやすい運動カードを用意したり、日常的に外遊びをしたりできる機会を、子供たちが主体となって活動する委員会活動の中で進めていきたい。				
9	わたしは、手洗いやうがい、歯みがき、爪切りなどをしっかりとし、健康に気をつけている。	児童 49.8%	39.4%	8.6%	2.3%
10	わたしは、自分のよさに気づき、自信をもっている。	児童 29.9%	43.9%	19.5%	6.8%
	浜松市としてキャリア教育を核とした人づくりを進めている中で、河輪小では「みつめる力」として「自分の長所、短所に気づき、自分らしさを発揮したり、粘り強く取り組んだりできる。」ことを目標に進めてきた。自分の長所を理解し頑張っている子供たちは多いが、自分のやりたいことが明確になっていない、苦手なことに取り組もうとする気持ちが弱い、最後まで粘り強く活動できないといった面も見られる。来年度は「やりぬく力」として自分のよさを生かし「物事を前向きに考え、粘り強く取り組む力」を意識して子供たちに考える機会をつくり、物事をやりぬくことを通して、子供たちが自信をもてるように取り組んでいきたい。				
11	わたしは、失敗を恐れず自分の考えた方法やこれまで学んだ方法で繰り返し挑戦している。	児童 36.7%	38.0%	19.0%	6.3%
	河輪小では「がんばる力」として「生活や学習上の課題を見つけ、やり方を修正しながら課題を解決することができる。」ことを目標に進めてきた。課題をどんな方法でもいから解決しようという意欲は高まっているが、できなかったことを振り返り修正するという気持ちになれない、自分の課題が的確に見つけられないといった面も見られる。来年度は「かいつする力」として、「課題を見つけ、やり方を修正しながら解決する力」を意識して子供たちに考える機会をつくり、課題を自分なりに解決していくことを通して、子供たちが課題に進んで挑戦できるように取り組んでいきたい。				
12	わたしは、夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学ぶことができる。	児童 48.9%	38.5%	9.5%	3.2%
	河輪小では「みとおす力」として「今の学習と自分の生活や将来のつながりを考え、今できることを考えて取り組む。」ことを目標に進めてきた。子供たちにとっては、夢や目標を意識して、意欲をもって学ぶことができているといえる。年間を通して、授業や行事などで夢や目標を確認しながらすすめてきた成果がでていいると考えられる。しかし、保護者の受け止めは若干弱く感じられる。要因として学校からの情報発信が十分ではないことや子供たちが家庭で話題にしていることなどが考えられる。夢や目標を意識して取り組んでいる教育活動を学校Blogなどで発信したり、家庭や地域と連携する機会を多くしたりしていく中で、学校の教育方針を周知していきたい。	保護者 23.2%	51.3%	23.7%	1.8%
13	わたしは、相手の立場にたって考えて話し合ったり、協力して活動したりすることができる。	児童 37.6%	47.5%	12.2%	2.7%
14	わたしは、いじめのない学校やクラスになるようにしている。	児童 42.1%	41.2%	12.2%	4.5%
15	わたしは、命を大切にすることやルールを守ることの大切さをよくわかっている。	児童 73.3%	20.8%	4.1%	1.8%